



OECD GLP 作業部会 (in パリ) に出席しました！

2025(令和7)年4月1日(火)から4月3日(木)にかけてパリで開催されたOECD(経済協力開発機構) GLP 作業部会にFAMIC 農薬検査部職員が出席しました。

GLPとは、Good Laboratory Practice(優良試験所基準)の略で、規制当局に提出する試験成績の信頼性を確保するため試験施設が遵守すべき国際基準です。GLP 作業部会では、GLPに関連する調査の国際調和を目的にガイダンスの作成などの検討が行われています。

FAMIC 農薬検査部は、農薬の登録にあたり提出される試験成績を作成する試験施設に対してGLP調査を行っており、本作業部会での議論に参加し、GLPに関連する国際調和に取り組んでおります。



開催場所のOECDパリ本部

GLP制度については、こちら

▶ <https://www.acis.famic.go.jp/glp/>



「世界食品安全の日2025」の イベントに登壇しました！

2025(令和7)年6月6日(金)、一般財団法人食品安全マネジメント協会(JFSM)主催イベント「世界食品安全の日2025」※に認定センター(JASaff)所長が登壇し、挨拶とJASaffの業務説明を行いました。

(※毎年6月7日は国連が定める「世界食品安全の日」です。)

JFSMは、JFS規格の開発・運営を通じて、食品関係事業者の食品安全の取組の向上を推進しています。JASaffは、JFSMから委託を受け、令和7年度から、食品分野における認定業務で培った審査の知見を生かして、JFS規格の適合証明を行う監査会社の審査業務を実施します。

JFS規格は、食品の安全管理の取り組みを認証・適合証明する規格です。

JFS規格については、こちら

▶ <https://www.jfsm.or.jp/scheme/whatisjfs/> (JFSM Web サイト)



JFSM小谷理事長/事務局長(左)から
委託業務開始の記念の盾を受け取る
JASaff松田所長(右)

